



田中小だより

令和元年度
6月号

昭島市立田中小学校 〒196-0014 昭島市田中町三丁目4番地1号 電話：042-543-1511

校長 土屋 正登

「継続は力なり」

副校長 佐々木 光子

5月23日（水）から5月24日（金）まで、5年生は八ヶ岳移動教室に行ってきました。出発前日の22日（火）は、大雨と強風のため天候が心配されましたが、出発日から最終日まで天候に恵まれ、56名全員がたくさんの体験活動を経験し、無事に帰校しました。事前準備や送迎等にご協力いただき、ありがとうございました。

先週後半から5月とは思えない程に気温が上昇しましたが、来週からは水無月となり、いよいよ梅雨の季節に入ります。雨の日が続き、校庭で遊ぶことができない日が増える季節でもあります。教室などで、静かに安全に過ごしてほしいと思いますし、天気の良い日は、校庭で思い切り遊んで体を動かしてほしいと思います。

さて、「継続は力なり」という言葉は、教育の世界では、昔からよく使われている言葉です。どんなことでもやり続けていると、そのうち自分の力になる。できなかったことができるようになるということです。おそらく、多くの人がこのことは経験を通して実感されていることかと思います。

私自身もあることがきっかけで、6年前から5行日記を続けています。以前も意を決し始めたのですが、忙しさを理由に1ヵ月程で辞めてしまいました。そのため、どうしたら続けられるかをもう一度考え、「量より質」を選択し、5行で1日の内容を収めることを目標に再度挑戦を始めました。今でも、時々、辞めようかと思うときもありますが、「継続は力なり」と自分に言い聞かせ、日々続けているところです。

今、お子さんはどのようなことに取り組んでいますか。学校以外の習い事にも取り組んでおられると思います。ピアノ、習字、水泳、サッカー、野球、柔道、空手、ダンスなど、他にも色々あると思います。本校では来る6月13日（木）から今年度第1回目の読書旬間が始まります。読書も大切な取り組みの一つです。室内で過ごす時間が多くなるこの季節。ぜひ、読書習慣を付けるきっかけにしてください。その際は、1日1ページであったり、5分間であったり、お子さんの力に合わせた目標を設定し、細々でも続けていってほしいと思います。継続したことは、必ず、いつかできなかったことができるようになる瞬間が訪れます。その時に、心も体も一段と強くなっていることにも気付けるとと思います。

「継続は力なり」は他人事ではなく、自分を成長させるための言葉であるを知ってもらえればありがたいです。お子さんだけでなく、保護者の皆様も、ぜひこの言葉を胸に置き、何かに挑戦してもらえればと願います。今までと違う世界に出会える入り口は、目の前に開かれているのかも知れません。